

# NOE NEWS LETTER

Division of Next generation Open Education promotion



2025/03

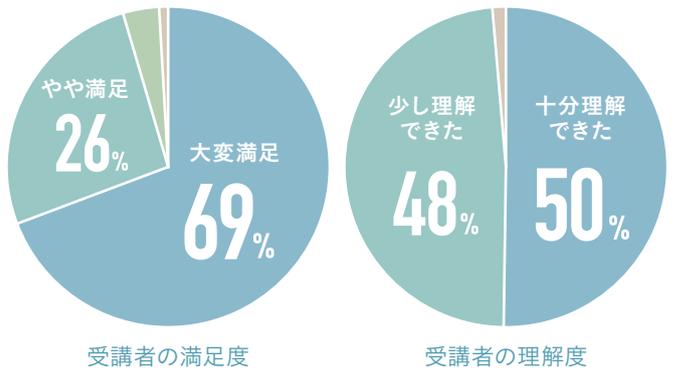
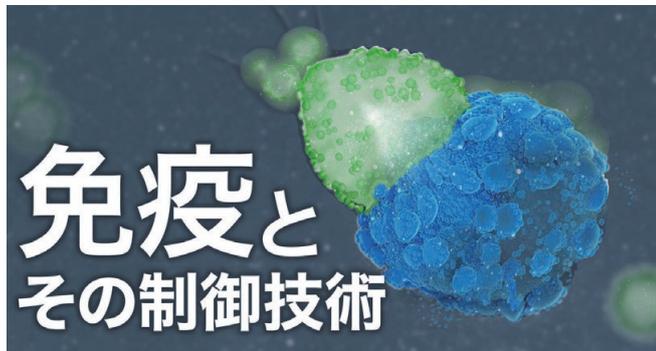
## JMOOC「免疫とその制御技術」開講終了報告

次世代型オープンエデュケーション推進部門（NOE部門）が制作したMOOC講座の第10弾「免疫とその制御技術」は、九州大学工学研究院応用化学部門の片山佳樹教授が講義をご担当になり、2024年12月2日（月）～2025年1月6日（月）にわたりJMOOCにおいて開講しました。今号はその受講結果を報告します。

まず受講者数と修了者数についてですが、受講者数は604名に達しました。うち修了者数は224名となっており、修了率は37.1%でした。これは米国のMOOC「edX」の開設初年度における平均修了率である5%よりも高い数字を示しています。\*

また、受講後のアンケートでは、本講座について「大変満足（69.2%）」と「やや満足（26.2%）」を合わせて95.5%の方に「満足した」と評価していただきました。また、本講座の学習テーマに関する理解度についても「十分に理解できた（50.2%）」と「少し理解できた（48.4%）」という結果になりました。

NOE部門では、今後も学習者に良質な学びの場を提供をしたいと考えています。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

\* [https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract\\_id=2381263](https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=2381263)

## 学内外向け講演会「他大学と連携した高度ICT活用教育の推進」開催報告

2025年3月18日（火）14:00～16:00にオンライン（Zoom）において、学内外向け講演会「他大学と連携した高度ICT活用教育の推進」が開催されました。

最初に、当NOE部門、部門長である岡田義広教授より当部門の近況報告がありました。次に峰松翼准教授よりMOOCの取組みについての報告がありました。その後、当部門のポータルサイトについての紹介があり、15:00か

らのVR等電子教材の開発活用事例の紹介では、具体的な活用事例を医学研究院 藤淵俊王教授、情報基盤研究開発センター石俣助教、岡田義広教授より紹介していただきました。15:30からのメタバース活用事例では、岡田義広教授よりDOORの解説があり、その後、総合理工学研究院 渡辺幸信教授、奥山哲也教授により高専連携教育プログラムにおけるDOORの活用事例が

報告されました。学内外から77名の応募があり、参加者は50名ほどでした。

配布資料 ▶ <https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/lect2503/>

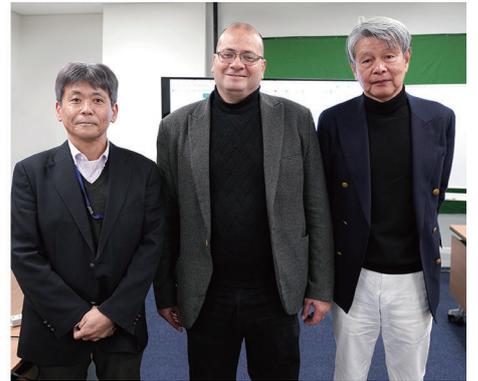


## REPORT

## JICA・エジプト高専(EJ-KOSEN)プロジェクト関係者の視察報告

2025年1月24日(金)にJICA・エジプト高専(EJ-KOSEN)プロジェクトのMohammed Ibrahim Awad教授\*1と岡田正之氏\*2が本学伊都キャンパスへお越しになりました。現在、エジプトはJICAの支援を得て日本型の高専教育システムの導入に向けて準備中であり、高専連携教育プログラムなどに取り組んでいる当部門の教材開発に、ご関心をお寄せいただいたことで今回の視察となりました。

はじめに部門長である岡田義広教授より、現在までに当部門が開発した教材に関する説明があり、それらを実際に体験した後で質疑応答がありました。当部門の取り組みに興味を持っていただき、双方にとって有意義な時間となりました。 \*1 HCM Lab at Ain Shams University \*2元・九州職業能力開発大学校生産電子情報システム技術科・教授



## WORKSHOP

## ワークショップ開催報告

## ■ 360°VR動画教材作成ワークショップ

2025年3月4日(火)13:30-16:00に中央図書館講習会スペースにおいて、NOE部門長が講師となり「360°VR動画教材作成ワークショップ」を開催しました。360°動画の仕組みと機材の解説、撮影後の試聴やアップロードして公開する手順、VRゴーグルを使った視聴方法などが解説されました。途中機材トラブルがあり、各々が撮影したデータをアップロードしてVRゴーグルで確認することができませんでした。次回以降、事前の準備を徹底いたします。多数の申し込みがあり、当日は9名のご参加がありました。

配布資料▶ <https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/ws2503/>

## ■ ビデオ機材利用者向けワークショップ

2025年3月7日(金)13:30-16:00に中央図書館講習会スペースにおいて、NOE部門長が講師となり「ビデオ機材利用者向けワークショップ」を開催しました。講義・講習会などの録画や撮影、機材の設定や配線・分配、ソフトウェアの利用から実際の配信までの解説がありました。アンケートには「実践が少なかったので、自分でやろうとしたときにできるか少し不安に感じました」という回答がありました。次回以降、機材を拡充して実際に使える時間を増やしてまいります。多数の申し込みがあり、当日は7名のご参加がありました。

配布資料▶ <https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/wsv2503/>

## 360°VRコンテンツ制作サービスをご活用ください

NOE部門では、教材開発の一環として360°VRの撮影をサポートしています。スタッフを現場へ派遣して360°VRカメラで撮影し、編集・ウェブの公開までをお引き受けすることができます。360°VRカメラ1台で撮影する静止画・動画コンテンツ、複数の360°VRカメラを用いて同期撮影する多地点360°VR動画コンテンツの制作が可能です。例えば、実験や演習などで使用する装置の説明、実験や演習などの風景、研究室紹介やイベント告知など、360°VRで撮影したいコンテンツがありましたら、撮影・機材貸し出しなどもできますのでお気軽にご相談ください。

お問い合わせ [noe\\_tech@icer.kyushu-u.ac.jp](mailto:noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp) 092-802-6107(内線6107) 担当: 永山

詳細はこちら



360°VRコンテンツ制作サービスのご依頼 ▶ [https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/threesixty\\_degree\\_vr\\_request/](https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/threesixty_degree_vr_request/)

<https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/>

[noe\\_tech@icer.kyushu-u.ac.jp](mailto:noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp)

バックナンバーを公開しています

<https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/pr/>



九州大学 データ駆動イノベーション推進本部

Division of Next generation Open Education promotion  
次世代型オープンエデュケーション推進部門